華麗なるネパールの神仏

現代アジアの作家－V
Contemporary Asian Artist －V

ポーバ絵画の世界

Paubha Painting in Nepal



2011
1/2【日】～
3/22【火】
午前10時～午後8時
（入場は午後7時30分まで）
休館日：水曜日
2 January — 22 March 2011
Open 10:00-20:00
Closed on Wednesdays

ディーパック・クマール・ジョシ
「ヴァジュラヨーギニー（金剛喩伽女）」（2003年）
所蔵：福岡アジア美術館
Deepak Kumar Joshi "Vajrayogini", 2003
Collection: Fukuoka Asian Art Museum

観覧料：一般200(150)円　高大生150(100)円　中学生以下無料

※（ ）内は20名以上の団体、シルバー・身体障がい者・精神障がい者保健福祉・療育手帳所持者料金
※この料金でアジアギャラリーAもご覧になれます。

主催：福岡アジア美術館　会場：福岡アジア美術館 アジアギャラリーB（7階）

福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル7・8階　TEL：092-263-1100　FAX：092-263-1105　URL：http://faam.city.fukuoka.lg.jp

華麗なるネパールの神仏

現代アジアの作家－V
Contemporary Asian Artist －V

ポーバ絵画の世界

Paubha Painting in Nepal

ポーバ絵画とは、ネパールの先住民族であるネワール族の画家が描いた、仏教やヒンドゥーの神仏や曼荼羅などの絵画のことです。
その起源は11世紀頃にさかのぼり、独自の様式を形成し、チベット仏教のタンカの成立にも影響を与えながら展開を続けてきました。
現在もカトマンドゥ、パタン、バクタプルの三都市で盛んに制作されています。
アジアの現代美術作家を紹介する「現代アジアの作家」シリーズの第5回目となる本展では、伝統的な宗教絵画でありながら、
西洋的な陰影表現や油彩技法など、新たな手法を取り入れて展開をする現代のポーバ絵画の世界を、30作家約50点の作品で紹介します。
1点の制作に数ヶ月を費やすほどの精緻な技術によって描きだされた、華麗でなまめかしい神仏たちの姿は見る人を魅了します。
本展は、ネパールの文化に親しむ絶好の機会となるでしょう。



①ムクティ・シン・タパ
「ガネーシャ」(2000年) ギャラリー三昧耶(高知)蔵
Mukti Singh Thapa "Ganesha", 2000
Collection: Gallery Samaya, Kōchi



②ラトナ・ゴーバル・シンクワル
「白ターラー」(2009年)作家蔵
Ratna Gopal Singkhwal
"White Tara", 2009 Artist's Collection



③ロク・チトラカール「千手観音」(1997年)
観蔵院曼荼羅美術館(東京)蔵
Lok Chitrakar "Sahasrabhuja Lokeshvara", 1997
Collection: Mandala Museum, Tokyo



④ウダヤ・チャラン・スレスタ
「マハーラクシュミー」(2005年)
Udaya Charan Shrestha "Mahalakshmi", 2005



⑤ギャンカル・バジュラチャリヤ
「般若仏母」(2003年)
ネワール伝統美術ギャラリー(ネパール)蔵
Gyanker Bajracharya
"Prajnaparamita", 2003
Collection: Newar Traditional Art Gallery, Nepal



⑥アムリット・ダンゴル
「ヴァスダーラー(持世菩薩)」(2004年)
Amrit Dangol "Vasudhara", 2004

④⑥ 所蔵：福岡アジア美術館 Collection: Fukuoka Asian Art Museum

【関連イベント】

現在最も活躍しているポーバ画家であるウダヤ・チャラン・スレスタ氏が福岡に2週間滞在し、ポーバ絵画の制作実演やトーク、ワークショップを行います。

■制作実演
2011年1月20日(木)～
2月1日(火)
午後13時～16時
アジアギャラリーB(7階)

■アーティストによるギャラリートーク
2011年1月22日(土)
午後14時～15時
アジアギャラリーB(7階)

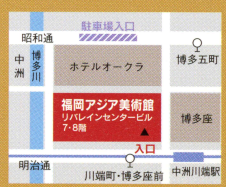
■ワークショップ「曼荼羅のぬりえに挑戦!」(予定)
2011年1月29日(土)
午後11時～12時
交流スタジオ(8階)
＊要申込(1月2日より受付)

学芸員によるギャラリートーク
2011年1月15日(土)
2月12日(土)
3月13日(日)
午後14時～14時45分
アジアギャラリーB(7階)
講師：山木裕子(当館学芸員)
＊アジアギャラリー内で行われるイベントには、展覧会入場券が必要です。

【会期中の展覧会】

＊本展のチケットでご覧になれます。
アジアギャラリーA
「神と自然のコスモロジー～ネパールの美術～」(1/2～)





交通案内

市営地下鉄
中洲川端駅下車、6番出口すぐ
● 福岡空港駅より9分
● 博多駅より3分
● 天神駅より1分

西鉄バス
川端町博多座前下車すぐ
※「ぐりーん」バス 博多座・福岡アジア美術館前下車すぐ

車
● 太宰府方面から 都市高速千代ランプより車で約7分
● 北九州方面から 都市高速呉服町ランプより車で約5分
※昭和通りより、博多リバレイン地下の駐車場(有料)をご利用ください。

Directions

By City Subway
The Museum is located above Nakasu-Kawabata Station # 6 Exit.
● From Fukuoka Airport Station : 9 minutes
● From Hakata Station : 3 minutes
● From Tenjin Station: 1 minute

By Nishitetsu Bus
Kawabata-machi Hakataza-mae bus stop

By Car
● From Dazaifu: 7 minutes
from the Chiyo Ramp on the Urban Expressway
● From Kitakyushu: 5 Minutes
from the Gofukumachi Ramp on the Urban Expressway
*Entrance to Hakata Riverain Bldg. underground parking is on Showa-dori.

福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

〒812-0027 福岡市博多区下川端町3－1 リバレインセンタービル7・8階
7, 8th Floor, Riverain Center Bldg., 3-1 Shimokawabata-machi, Hakata-ku, Fukuoka, Japan
Tel : 092-263-1100 Fax : 092-263-1105 URL : http://faam.city.fukuoka.lg.jp